

受付番号： HP06-KT016

受付日：平成 18 年 3 月 14 日

接合部金物試験報告書

平成 18 年 4 月 3 日



性能試験成績証明書

試験結果より当該申請金物が平成12年建設省告示1460号第2号表3に定めるもの※（必要耐力30.0kN）に該当する基準耐力を有することを認める

※（ぬ）（と）に掲げる仕口を2組用いたもの

試験名称	耐力壁が取り付く柱の仕口（出隅型）引張試験
依頼者	株式会社 住宅構造研究所 所在地 : 東京都足立区東保木間1-4-2 連絡先 : 03-3860-5551
試験体	1. 接合金物 商品名 : SC-BOSS 寸法 : 図2.1、図2.2参照 材質 : SGHC Z27 (JIS G 3302) t=3.2 2. 接合具 柱固定用接合部 木ねじ : 柱側 HL-H75 φ6.2×75mm 10本 土台(横架材)側 HL-H75 φ6.2×75mm 5本 材質 : SWRCH22A (JIS G 3507) 表面処理 : 電気亜鉛めっき+セミックコーティング 土台(横架材)固定用接合部 SC-W : SGHC Z27 (JIS G 3302) 24.4×15×3.2×39mm t=3.2 SC-N : SWCH 10R (JIS G 3539) M12用 電気亜鉛めっき (JIS G 8610およびJIS H 8625) ROOT-A : SS400 (JIS G 3101) M12×210mm 電気亜鉛めっき (JIS G 8610およびJIS H 8625) HL-W : SPHC (JIS G 3131) 50×50mm t=6.0 電気亜鉛めっき (JIS G 8610およびJIS H 8625) M12 : SWCH 10R (JIS G 3507) 相当品 電気亜鉛めっき (JIS G 8610およびJIS H 8625) ROOT-A : SS400 (JIS G 3101) M12×210mm 電気亜鉛めっき (JIS G 8610およびJIS H 8625) 3. 使用軸組 柱 : 105×105×600mm すぎ 土台(横架材) : 105×120×500mm すぎ 4. 試験体数 : 7体（うち1体は予備試験体） 試験体の形状・寸法は図3.1、図3.2参照
試験方法	「木造軸組工法住宅の許容応力度設計」に基づく (監修: 国土交通省住宅局建築指導課, 国土交通省住宅局木造住宅振興室)
試験結果	短期基準接合耐力 30.1kN
試験実施日	平成18年3月17日、23日
試験実施場所	電源開発株式会社 技術開発センター 茅ヶ崎研究所 建設技術実験棟
担当者	研究員 中山一孝 試験員 伊藤和幸 試験員 原 孝志 試験員 鈴木香澄
備考	

証明書発行番号	HP06-KT016
証明書発行年月日	平成18年4月21日
証明書発行者	ハウスプラス住宅保証株式会社 (国土交通大臣登録住宅性能評価機関 国土交通大臣第4号) (国土交通大臣指定確認検査機関第9号)



ハウスプラス住宅保証株式会社



＜供試体図＞

SC-BOSS (出隅)

接合金物	SC-BOSS(出隅)
柱	105X105
土台	105X105
ほぞ寸法	85X30X深さ50
接合具	HL-H75 柱側10本
	HL-H75 土台側 5本
	合計 15本
	SC-N 1個
	ROOT-A 1本
	SC-W 1個

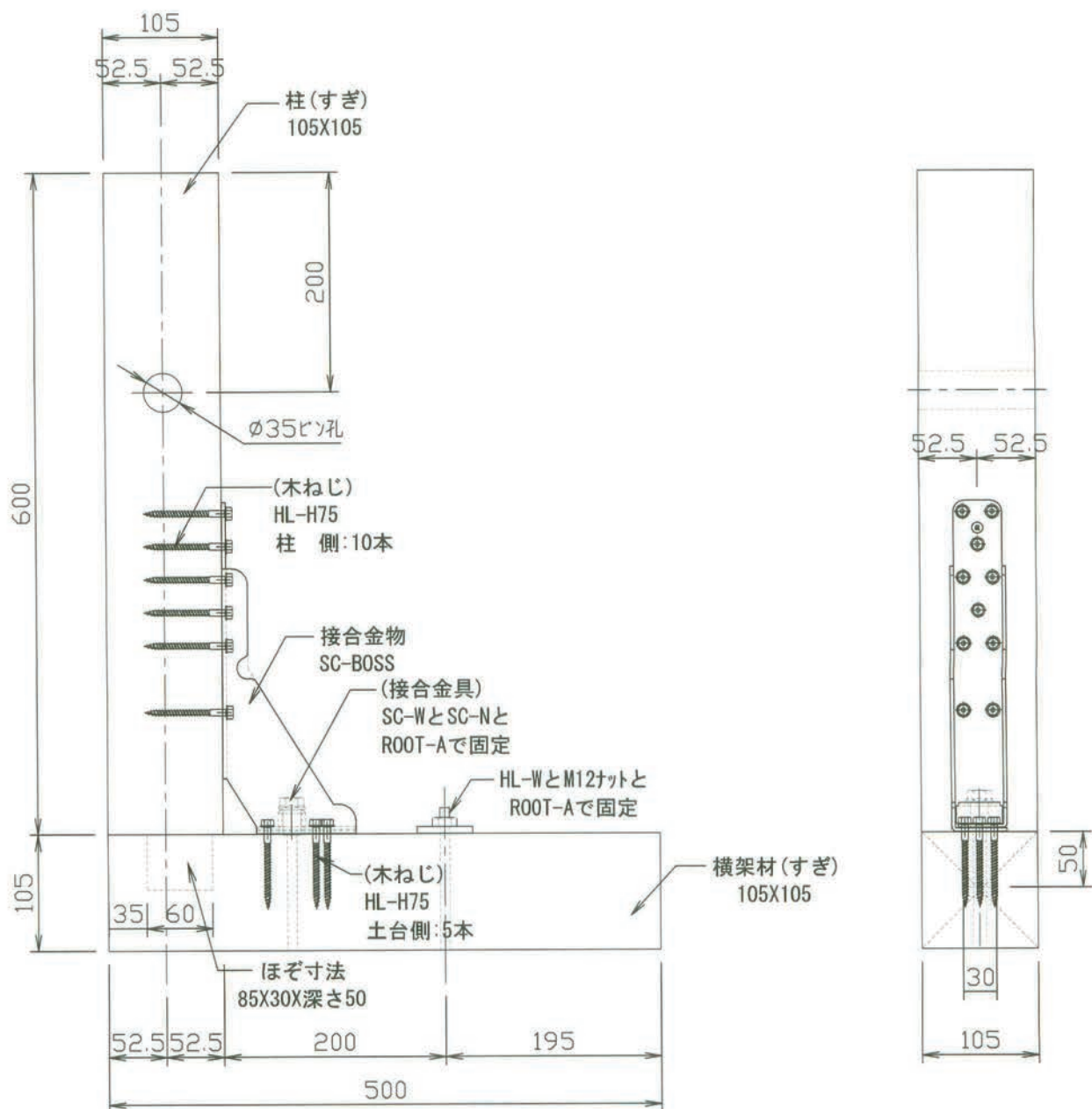
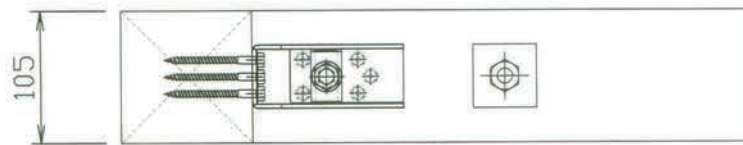


图 2.1